

所属・氏名（ 健康科学部 医療経営学科 氏名：丁井 雅美）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) 医療経営士・中級(2級)テキスト 専門講座(8)「チーム力と現場力」 —“病院風土”をいかに変えるか	共著	平成 28 年 3 月	日本医療企画	<p>著書全体の概要 第1章 組織とコミュニケーション力 第2章 現場の改善活動チーム 第3章 病院風土と組織文化 第4章 組織マネジメント 第5章 チーム医療と現場力 第6章 チーム医療の推進 第7章 医療現場のケース事例 (総ページ数:202頁) 第1章 組織とコミュニケーション力、第2章 現場の改善活動チームを担当。丁井雅美(共著)。</p>
2 (学術論文) 医療経営における成果主義的報酬システムの検討	共著	平成 25 年 7 月	日本医療経営学会誌, Vol.7 No.1,(2013), 日本医療経営学会 ,pp.15-22	<p>論文全体の概要:本報告では、経済理論的枠組みの中で、医療組織における成果主義的報酬システムの性能を検討した。その結果、利己的主体に対する成果主義的報酬体系では、過度に強いインセンティブを与えることによってむしろ非効率的な生産活動となる可能性が示された。 (当該論文のページ数:8頁) 担当の部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。 林 行成・丁井 雅美・小西 幹彦・増原 宏明</p>
3 (学術論文) 医療機関における大規模災害時の緊急参集システム	共著	平成 27 年 7 月	モバイル学会誌, 第 5 巻 1 号, (2015), モバイル学会, pp.1-8	<p>論文全体の概要:本研究では、医療機関における大規模災害時の医療スタッフの安否確認と緊急参集を行い迅速な医療体制を整え、大規模災害時に対応すべきBCP を実行するために構築した医療機関向け緊急参集システムを提案する。災害発生時の安否確認と緊急参集のための医療施設向けに構築したクラウド型の緊急参集システムの概要と特徴と各機能について紹介する。 担当の部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。 丁井 雅美, 北村 晃, 小笠原 雅人, 増原 宏明, 小西 幹彦, 林 行成 (当該論文のページ数:8頁)</p>
4 (学術論文) 服薬記録のためのクラウド型「おくすり日記」システム《筆頭論文》	共著	平成 27 年 7 月	モバイル学会誌, 第 5 巻 1 号, (2015), モバイル学会, pp.27-33	<p>論文全体の概要:本研究では、2011年1月にサービスを開始したクラウド型「おくすり日記」システムを、スマートフォン向けインタフェースに改良したシステムとスマートフォンやタブレットに対応した「おくすり日記」アプリについて提案する。 担当の部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。 丁井 雅美, 北村 晃, 田代 朋子 (当該論文のページ数:7頁)</p>
5 (学術論文) 地域包括ケアシステムにおける多職種連携支援のための電子連絡ノートシステムの構築	共著	平成 28 年 3 月	広島国際大学医療経営学論業, 第 9 号, (2016), 広島国際大学医療福祉学部医療経営学科, pp.1-16	<p>論文全体の概要:本研究では、地域包括ケアシステムに携わる多職種間の連携に向けた ICT 活用として、在宅医療・介護におけるコミュニケーション支援のための電子連絡ノートシステムの仕組みについて検討する。 担当の部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。 大塚 正雄, 丁井 雅美 (当該論文のページ数:16頁)</p>